

令和 6 年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書 (案)**運営委員会**

【運営委員長】 小松 憲一（諏訪市社会福祉課）

【副運営委員長】 \*第 2 回運営委員会にて選出

**【協議目標】**

- ・協議会の企画・提案を行うとともに、部会や地域関係者からの課題を整理し、協議会内の調整と解決に向けた検討を行う。

**【検討項目】**

- ・圏域における喫緊の課題についての検討・協議
- ・第 7 期障がい福祉計画／第 3 期障がい児福祉計画の推進と進捗管理
- ・各委員会・部会における協議を経た課題についての協議 等

【年間スケジュール】 年 6 回（原則として奇数月第 3 木曜日 13：30～15：00）

令和 6 年	5 月 15 日（水）	13：30～15：00	交流ひろば
	7 月 18 日（木）	13：30～15：00	〃
	9 月 19 日（木）	13：30～15：00	〃
	11 月 14 日（木）	13：30～15：00	〃
令和 7 年	1 月 16 日（木）	13：30～15：00	〃
	3 月 21 日（金）	13：30～15：00	〃

## 地域生活支援拠点事業推進会議

- 【会長】 高山 理恵 (岡谷市社会福祉課)  
【副会長】 大澤 英恵 (オアシス)  
藤巻 和彦 (はらむら悠生寮)

### 【今年度の協議目標】

・高齢化や重度化、障がい福祉サービス等のニーズや課題に応じて、求められるサービスが提供できるよう機能強化に向けて、様々な関係者が知恵を出し合い地域づくりをすすめる。

### 【活動内容】

- 拠点等の機能強化を図るため、5つの機能についての体制整備を行う
- ・強度行動障がいWGの推進 (Co配置に向けて)
  - ・ひとり暮らし支援WGの推進 (体験の場に向けて)
  - ・登録台帳の見直し
  - ・困難事例検討会の推進

### 【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
講師謝金	30,000	研修会講師謝礼・交通費
視察研修	10,000	お土産代・ガソリン代・高速代
印刷代	10,000	発送・印刷費用
合計	50,000	

### 【年間スケジュール】

- ・第1回拠点登録事業所コアメンバー会議 令和6年5月予定
- ・拠点の登録事業所である、オアシス、すわ湖のほとり、精明学園、はらむら悠生寮で2~3ヶ月に1回会議の場を設け課題の抽出をしていく。
- ・第1回地域生活支援拠点事業検討会の開催 (年3~4回の頻度で拠点の進捗状況の報告・共有を行う)

#### 『WG活動』

- ・強度行動障がいWGは2ヶ月に1回の頻度で行う。
- ・ひとり暮らし支援WGは3ヶ月に2回の頻度で行う。
- ・登録台帳の見直し

# 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書 (案)

## 人材育成委員会

- 【委員長】 大澤 英恵 (オアシス)  
【副委員長】 中村 修 (ゆらり相談支援センター)  
新井 裕子 (富士見町住民福祉課)

### 【今年度の協議目標】

- ・ 諏訪圏域の相談支援体制を検討し、その体制整備に必要な人材をどう育成するか検討する。令和6年度から施行された改正障害者総合支援法、福祉計画の改正、報酬改定を確認しながら必要な体制作りにも寄与する。

### 【活動内容】

- ・ 基幹センターの在り方検討委員会との連携
- ・ 自立支援協議会の在り方についての協議 (仕組み、役割)
- ・ 人材育成ビジョンの着実な進行
- ・ 持続可能な自立支援協議会の運営を担う人材の育成
- ・ 相談支援体制整備に必要な人材の育成
- ・ 主任相談支援専門員の役割の明確化と育成方針の検討
- ・ 指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所の技術向上と後方支援者の育成
- ・ その他地域の支援力強化に資する人材の育成
- ・ サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の育成
- ・ 強度行動障害支援者の養成 等

【予算】 52,000 円

科目	支出	摘要
研修会費	30,000	資料印刷代
	5,000	事務消耗品
	17,000	講師謝礼
合計	52,000	

### 【年間スケジュール】

第1回人材育成委員会 令和6年4月18日(木)

令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書 (案)

**権利擁護委員会**

- 【委員長】 小川 明子 (茅野市社会福祉課)  
【副委員長】 北原 由紀 (ゆらり相談支援センター)

【今年度の協議目標】

- ・ 障害者虐待防止と終結までのプロセスで生じる課題の解決に向けた取組み
- ・ 障害者差別解消支援地域協議会の活用
- ・ 権利擁護に関する情報の周知、研修

【活動内容】

- ・ 「虐待防止」「差別解消」「権利擁護の啓発」を3つの柱とし、各テーマの課題解決に向けて具体的取組みを行う。
- ・ 長野県 権利擁護部会との連携を図る。
- ・ 長野県が実施する管理者向けの「障がい者虐待防止・権利擁護研修」にファシリテーターとして協力する。
- ・ 当事者の権利擁護（虐待・不適切・差別・合理的配慮不足・成年後見等）に関する課題の共有と検討を行う。

【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
研修会費	50,000	講師謝礼等
合計	50,000	

【年間スケジュール】

- ・ 6月 役員打ち合わせ
- ・ 6月 第1回権利擁護委員会
- ・ 10月 第2回権利擁護委員会
- ・ 2月 第3回権利擁護委員会

# 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書 (案)

## 療育支援部会

- 【部会長】 齋藤 祥子 (信濃医療福祉センター 療育コーディネーター)  
【副部会長】 中條 真一 (長野県 諏訪養護学校 教育相談)  
倉坪 奈々 (岡谷市社会福祉課)

### 【今年度の協議目標】

- (1) 諏訪圏域の子育て期の課題解決の方向の検討
- (2) 支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画

### 【活動内容】

- (1) 諏訪圏域における課題の明確化とその対応策の検討
  - ① 不登校等の居場所支援、児から者への切れ目のない支援の検討
  - ② こども家庭庁、こども家庭センターの学習
- (2) 支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画・推進
  - ① スキルアップ研修：開催内容と開催方法の検討 (案)：工藤哲也氏
  - ② ミニ研修会 (案)：井上純一氏
  - ③ 支援・相談窓口等の情報発信について HPへのアップ

【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
スキルアップ研修費	35,000	講師謝礼、交通費 等
ミニ研修費	5,000	印刷費 他
印刷費	10,000	発送・印刷費等
合計	50,000	

【年間スケジュール】 (開催場所：諏訪市総合福祉センター会議室 1)

第1回 4月16日(火) 13:30～

第2回 7月4日(木) 9:30～

※ 8月28日(水) 10:00～ スキルアップ研修会(交流ひろば)

第3回 9月17日(火) 13:30～

第4回 11月29日(金) 9:30～

第5回 2月18日(火) 13:30～

# 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書(案)

## 就労支援部会

- 【部会長】 小林 浩人 (諏訪公共職業安定所)  
【副部会長】 武居 正剛 (諏訪市社会福祉課)  
吉田 由香里 (就労継続支援 B 型事業所 ソレイユ)

### 【今年度の協議目標】

- 本年度の役員体制は、副部会長 2 名体制（行政 1 名、就労系職員 1 名）とする。
- 本年度の就労支援部会は、「働く」をサポートする仕組みづくりを検討しく。  
そのため、本年度は以下の項目に沿って協議を行う。
  - ・就労支援部会は「働く・働く準備」（就労継続支援 A 型、B 型、就労移行支援等含む）という視点に立ち、それぞれの立場（事業所・支援機関及びその職員、当事者）を 通じて情報共有や相互理解が深まるような環境づくり（情報交換・座談会）を 行いたいと考えている。
  - ・「障害者総合支援法 改正法施行後 3 年の見直し（障害者の就労支援・就労選択支援）」(注 1)に係るワーキンググループを作り、部会として情報共有を図る。

### 【活動内容】

- ・基本的には下記の年間スケジュール、事業計画に基づき実施する。  
なお、学習会（情報交換・座談会）については就労支援部会メンバーのほか、希望があれば、諏訪地域障がい福祉自立支援協議会等のメンバーの参加も可能。

### 【年間スケジュール】

#### 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 就労支援部会 事業計画

日時	開催場所	内容	テーマ
R6. 4.22(月)13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	協議	本年度事業活動計画等について
R6. 5.中旬 13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	検討会	ワーキンググループ立ち上げ(注1)
R6. 6.26(水)13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	長野障害者職業センター等との座談会 (「ジョブコーチ制度」に係る勉強会<発達障がいへの支援>)
R6. 9.4(水)13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	採用担当者との座談会
R6.12.9(月)13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	ワーキンググループ中間報告(注1)
R7. 2.4(火)13:30～	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	協議	本年度事業活動の振り返り

※注 1) 「障害者総合支援法 改正法施行後 3 年の見直し（障害者の就労支援・就労選択支援）」については、ワーキンググループを立ち上げ検討します。新たな動きが出た場合は、情報共有のための学習会に変更する場合があります。

※「事業計画」は、社会情勢に鑑み、見直し・延期・中止する場合があります。

【令和6年度予算】 50,000 円

科目	収入額	支出額	摘要
今年度予算	50,000		
学習会		50,000	《学習会諸謝金》 6/26:「ジョブコーチ制度」に係る勉強会(発達障がいへの支援) 9/4:(仮題)採用担当者との情報交換(当事者への向き合い方) 12/9:(仮題)ワーキンググループからの中間答申
合計	50,000	50,000	

# 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書 (案)

## 相談支援部会

- 【部会長】 笠原 久美子 (オアシス)  
【副部会長】 森田 美理 (Social Lab Globe)  
                  中村 修 (ゆらり相談支援センター)  
                  小口 亜耶 (茅野市社会福祉協議会 相談支援事業所)  
                  清水 利恵 (茅野市北部保健福祉サービスセンター)

### 【今年度の協議目標】

諏訪圏域の相談支援体制の整理を行い、充実・強化のための取組について協議する。相談支援専門員が考える地域の課題の収集と検証を行い、必要な仕組みづくりを協議する。

### 【活動・協議内容】

・今までに出された課題の整理をし、整理した課題をどの様に検討すればよいか方法を考え課題解決に向けた協議をする。

【予算】 30,000 円

科目	支出	摘要
研修会	30,000	講師謝礼・交通費
合計	30,000	

### 【年間スケジュール】

<令和6年度 \*会場 いきいき元気館 交流ひろば >  
令和5年 5月7日 (火) 10:00~12:00  
          7月12日 (金) 13:30~15:30  
          9月9日 (月) 10:00~12:00  
          11月13日 (水) 13:30~15:30  
令和6年 1月15日 (水) 13:30~15:30  
          3月6日 (木) 13:30~15:30

## 令和6年度 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 計画書(案)

### 医療的ケア部会

- 【部会長】 笠原 久美子 (オアシス)  
【副部会長】 佐久 さやか (原村保健福祉課)  
今井 由美 (相談のポケット)

#### 【部会の位置付け】

諏訪圏域の医療的ケアを必要とする方々において、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場としていく。

#### 【今年度の協議目標】

医療との連携を図り、重症心身障がい児・者への支援の充実を目指す。

#### 【活動内容】

- ・医療側の医療的コーディネーターの配置に向けての体制作り。
- ・当事者(家族)のニーズ整理・把握。  
→当事者会の開催
- ・諏訪圏域における医療的ケア児者の社会資源の分析・発掘。  
→テーマに合わせた課題の話し合いと整理
- ・医療的ケア児者の災害時に向けた課題への取り組み。  
→避難訓練の参加、各市町村の個別避難計画作成への協力

#### 【予算】 30,000 円

科目	支出	摘要
研修・研究費	20,000	講師謝礼等
旅費交通費	10,000	交通費等
合計	30,000	

#### 【年間スケジュール】 会議室と zoom

第1回	令和6年	4月23日(火)	10:00~12:00
第2回	令和6年	7月19日(金)	13:30~15:00
第3回	令和6年	10月4日(金)	10:00~12:00
第4回	令和7年	2月14日(金)	13:30~15:00

## 精神障がい者の暮らしを考える部会

- 【部会長】 今井 慎二 (下諏訪町保健福祉課)  
【副部会長】 信田 奈美江 (上諏訪病院)  
伊藤 英次 (精明学園)  
荒井 千恵 (オアシス)

### 【目的】

諏訪圏域における障害者(児)福祉計画に位置付けられた「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて必要な事項について協議検討をし、推進する。また、生活だけでなく就労や教育など広い分野を協議事項とする。

### 【今年度の協議目標】

- ① 諏訪圏域における「にも包括」の共通理解を深めるための重点目標の設定
- ② 地域住民の理解の推進
- ③ 地域移行・地域資源の情報の集約・発信
- ④ 他機関・多職種が事例検討、課題研究を通じて情報、認識共有を図り、連携強化ができる協議の場の創出
- ⑤ 当事者・当事者家族の交流、情報共有の場

### 【活動内容】

- ・ 諏訪圏域における「にも包括」の共通理解を深めるための重点目標の協議
- ・ 地域住民、他機関・多職種を対象とした精神障がい者への理解の促進と「にも包括」に関する普及啓発のための講演会の開催
- ・ 他部会・委員会と協働した地域移行・地域資源の情報の集約・発信のためのワーキンググループ活動の実施
- ・ 他機関・多職種が事例検討を通じて連携強化ができる協議の場の創出

【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
研修会費	40,000	
資料作成費	10,000	
合計	50,000	

### 【年間スケジュール】

	日 程	内 容	
第 1 回部会	R6 年 5 月 10 日	R5 年度報告、R6 年度計画	協議
第 2 回部会	7 月 1 日	講演会の内容・対象について	協議
第 3 回部会	9 月	「諏訪圏域における精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを考える」	研修会
第 4 回部会	12 月 6 日	支援方針に悩む事例の検討	協議
第 5 回部会	R7 年 2 月 7 日	今年度のまとめ	協議

会場 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば

時間 午後 1 時 30 分～